

別 紙

【大和文化会 公開講座】

1. 開催日時

2025年9月27日（土）12時40分～16時00分（開場12時00分）

2. 開催場所

銀座ブロッサム 中央会館（東京都中央区銀座2-15-6）

3. 内 容

テーマ『 律令国家前夜の謎を考える 』

（1）第一部

講演 12時40分～14時10分

「法隆寺再建と聖徳太子墓の謎」

奈良県立橿原考古学研究所 共同研究員 森下 恵介 先生

（2）第二部

講演 14時30分～16時00分

「蘇我蝦夷と入鹿の今来の双墓 ^{いまき} ^{ならびばか} ー小山田古墳と菖蒲池古墳ー」

公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センター 理事長 前園 実知雄 先生

4. 募集人員

900名（申込先着順）

5. 参加費

お一人様2,000円（大和文化会2025年度会員は1,500円）（税込）

※参加費の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。

6. 応募方法

下記宛まで電話にてお申込み下さい。その後、郵便払込取扱票をお送りいたしますので、参加費をご入金ください。振替確認後、入場券をお送りいたします。（振替手数料はご負担願います）

7. 電話申込締切日

2025年8月29日（金）17時30分まで

※定員になり次第締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

※電話申込後にお送りする郵便払込取扱票での入金締切日は、9月10日（水）です。

8. お問い合わせ先

近鉄グループホールディングス㈱ 東京支社「大和文化会」事務局

TEL：03-3212-2051（平日9時30分～17時30分）

9. その他

都合により講師、演題、講演時間を変更する場合があります。

《森下 恵介先生プロフィール》

1957年奈良県生まれ。立命館大学文学部史学科卒業。元奈良市埋蔵文化財調査センター所長。現在は、京都橘大学非常勤講師・奈良県立橿原考古学研究所共同研究員。専門は、日本考古学・考古地理学。主な著書は、『大安寺の歴史を探る』（東方出版）2016年、『大和の古墳を歩く』（同成社）2020年、『吉野と大峰 山岳修験の考古学』（東方出版）2020年など。

《前園 実知雄先生プロフィール》

1946年愛媛県生まれ。1969年同志社大学文学部文化学科文化史学専攻卒業。1969年奈良県立橿原考古学研究所入所。1981年～83年中国北京語言学院、北京大学留学。1996年法蓮寺住職。1998年橿原考古学研究所資料室長を経て奈良芸術短期大学教授。2000年中国社会科学院古代文明

研究センター客員研究員。2012 年公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター理事長。2022 年奈良芸術短期大学特任教授。専門は、日本考古学。おもに古墳時代終末期から律令国家成立期までの約一世紀の政治動向を、古墳、寺院、宮跡などを通して、考古学と文献から解明することに取り組んでいる。主な著書は、『律令国家前夜』 - 遺跡から探る飛鳥時代の大変革 - （新泉社）2022 年、『奈良・大和の古代遺跡を掘る』（学生社）2004 年、『斑鳩に眠る二人の貴公子 藤ノ木古墳』（新泉社）2006 年など。

以 上